

要保存

保護者様

横浜市立二つ橋高等特別支援学校
校長 和 内 正 也

大地震発生時等の対策について

標記の件につきましては、日頃よりご指導やご配慮いただいていることと存じます。学校でも、いかにして生徒を安全に保護しつつ、状況に応じてご家庭に引き渡すことができるか考え、状況に応じて次のような対策を定めています。

ご家庭におきましても十分ご理解の上、最良の方法がとられますよう、ご協力のほど重ねてお願い申し上げます。

【生徒が在校中の場合】

- (1) 原則として、生徒は下校させずに学校で待機させます。
- (2) 安全な状況が確認された後、学校において保護者に引き渡します。保護者の方も十分な安全な状況の中での来校をお願いします。
★ 特に大地震発生の場合は電話回線に限りがあるため学校への電話連絡は避け、できるだけ速やかな来校をお願いします。

【登下校中の場合】

- (1) 原則としてそのまま帰宅します。
- (2) 学校が近い場合は学校へ戻ります。
- (3) どちらもできない場合は、その場所の防災拠点や避難場所へ避難します。
- (4) 交通機関利用中の場合は、その関係機関責任者の指示に従って対応します。

【校外学習時の場合】

- (1) 宿泊を伴う場合
・・・所在地の災害対策本部の指示に従い、速やかに学校に連絡します。
- (2) 宿泊を伴わない場合
・・・所在地の災害対策本部の指示に従い、速やかに学校に連絡します。
 - ① 原則として即時帰校します。
※ 交通機関の通行や道路の状況等によって帰校することが危険と判断される場合は、近くの学校等安全な場所に避難するなど適宜措置をとります。
 - ② 帰校後の生徒の措置は在校時と同様とします。

(注) 生徒と保護者の方が緊急時には連絡がとれるようにご家庭での確認をお願いします。

(注) 定期的に服薬している方は1日分を通学カバンに携帯していただくようお願いします。

要保存

保護者様

横浜市立二つ橋高等特別支援学校
校長 和 内 正 也

災害時用服薬の携帯についてのお願い

大地震発生時等の対策の一環としまして、定期的に服薬されている方(病院に定期通院されている方で、服薬をされている方)は、最低1日分の薬を通学カバンに携帯していただくようお願いいたします。

その際、次のことにご注意くださいますようお願い申し上げます。

【 注 意 点 】

- ① お子さまのカバンに入れる際には、どんな時に使用するのか本人への説明をお願いします。
- ② 薬は封筒やジップロックのような封ができるものに入れてください。
- ③ 名前を記入してください。薬のパッケージに記入してください。できない場合は袋に記入してください。
- ④ 紛失しないようお願いします。ご不明な点などありましたら保健室までご連絡ください。